



日進中だより

学ぶ生徒 誠実な生徒 鍛える生徒

令和7年 5月 30日

第 3 号

さいたま市立日進中学校

TEL 048-663-1251

FAX 048-663-0834

本気はカッコいい

校 長 長岡有実子

日進中学校の保健体育の授業では始めに「日進体操」を行っている。授業の3～4クラス単位でまとまって踊るパフォーマンスは一体感があり、とても素敵な光景である。曲はアイドルグループ「NEWS」の「ANTHEM」という曲だそうだが、何よりもいいのは生徒が決めた掛け声である。体育委員を中心に「1,2,3」「1,2,3」「ハイ、ハイ、ハイ、ハイ」と全力で声を出しながら躍動する集団のパフォーマンスは美しく、中学生らしいエネルギーを感じ、学校に活力をもたらししている。当初声が出ていなかった1年生も、少しずつ声が大きくなってきたが、まだまだ2、3年生にはかなわない。これからますます進化し、そして全学年で躍動する9月の体育祭が今から楽しみである。

さて、「本気」を詠んだ詩は数多くあるが、今週末から市内各地で開催される学校総合体育大会に向けて、相田 みつを さんの詩を紹介する。相田さんは詩人であり、書家であり、独特な味わいのある書体で、数々の詩を残している。平成3年（1991年）に亡くなられているが、日常感じる思いを平易な言葉で表しているため、今でもその詩が多くの人々の心に響いている。

学校総合体育大会での日進中の「本気」、そしてすべての生徒の自分が決めた物事に対しての「本気」を願う。

『 本気 』

相田 みつを

どんな仕事でもいい やる以上は本気でやれ
本気でやれば気持ちがいい 本気でやれば疲れない
疲れても 疲れがさわやかだ
本気でやれば 結果はどうであれ 後に悔いが残らない

本気でないと いいわけやべんかいが出てきて
わるいことはみな 人のせいにしたくなる
高校野球をみていて 気持ちがいいのは
彼等が終始一貫して 本気だからだ
本気だから 勝っても負けても 気持ちがいいのだ
勝ってもさわやか 負けてもさわやか
本気だから 勝ち負けを超えて みんなさわやかなのだ

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校